

経営の救世主となる

『ブランド』のつくり方・育て方



『ブランド』と聞くと、洋服・電化製品・食品など企業や製品だけと思う方もいるかもしれませんが、福島県内にも南郷トマトや大堀相馬焼、土湯温泉など『ブランド』と呼ばれ親しまれている商品や場所があります。私たちは自然と数多くのブランドに触れながら生活していますが、この『ブランド』が自社の経営を助けるキッカケになることも!? 今回のセミナー&ワークショップではこの『ブランド』とは何なのか、どのように作られるものなのかを解説する内容となっています。ぜひこの機会にご参加ください!

日時

2022年 **2/25** (金) 14:00~16:00

会場

白河市立図書館 地域交流会議室

対象

- ・福島県内の中小企業経営者・製品開発担当者
- ・ブランドに興味がある方

定員

40名

参加費
無料!

タイムスケジュール

14:00~15:30 **あなたの会社にも眠っている!?
自社を活性化させる『ブランド』とは**

講師 **林 靖人氏**信州大学 学術研究院 総合人間科学系
教授・副学長 博士[学術]

『ブランド』というものは何となくイメージはつくが、「実際は何なのかははっきりしない」、「自社には『ブランド』がない」と思っている人も多いのではないのでしょうか。「『ブランド』とは何なのか」、「『ブランド』の定義は?」といった基礎的な部分から分かりやすく解説していきます。今まで『ブランド』ではないと思い込んでいた自社の技術やサービス、地域の資源を『ブランド』として認識できるようになり、新たな戦略が見つかります。

15:30~16:00 **『ブランド』をつくる時に知っておきたい知財について**

講師 **加藤 寛之氏**株式会社クリーク・アンド・リバー社 オープンイノベーション事業部
セクションマネージャー

今後、ブランド形成を考える上でヒントとなる、知的財産の活用についてお話をさせていただきます。2019年度より実施している、福島県地域活性化知的財産マッチング支援事業の内容と実績を踏まえご紹介します。

セミナー&ワークショップ終了後、情報交換会を開催します

福島県内の魅力ある企業が集まるこの機会に、名刺交換&情報交換をしてみませんか?
この出会いが事業発展のチャンスに繋がるかもしれません!

講師のご紹介



林 靖人(はやし やすと) 氏
信州大学 学術研究院
総合人間科学系 副学長 博士[学術]

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構リエゾン本部長として産業界、行政、市民とともに社会の問題解決に取り組む。地域ブランド創造や地方創生事業に力を入れている。

■主な活動領域

- 研究：認知心理学、感性工学・感性情報学、マーケティング・ブランディング
- 実務：行政計画策定・行政評価・社会調査
- 兼務：教育・学生支援機構 全学横断特別教育プログラム 推進本部長

[申込み方法]

以下フォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/VdmkiiQUim>

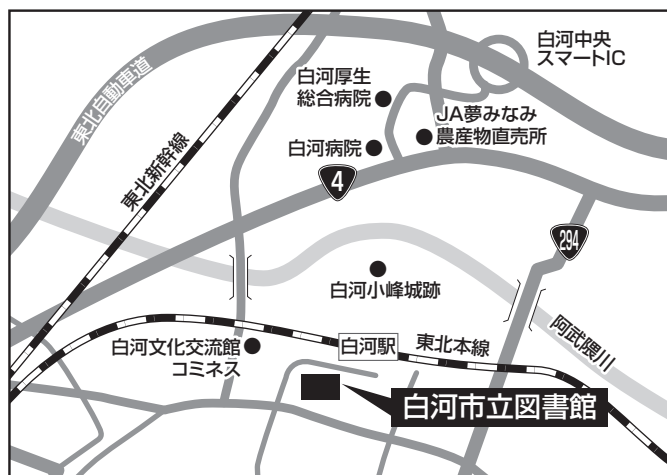


[会場のご案内]

白河市立図書館 地域交流会議室
福島県白河市道場小路96-5

アクセス

東北本線『白河駅』より 徒歩5分



[お問い合わせ]

業務委託者

(株)クリーク・アンド・リバー社 セミナー担当

〒105-0004 東京都港区新橋4-1-1 新虎通りCORE

TEL **090-2149-7686**

E-mail ▶ innovation@hq.cri.co.jp

ホームページにも
詳細を掲載中!
QRよりご覧ください



※プログラムは予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。最新情報は福島県ホームページをご確認ください。(ホームページは上記QRよりご覧ください)

※本イベントの開催にあたっては、ご来場の皆様の安全に配慮し、政府、自治体及び会場の指針等に沿って、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用やアルコール消毒、検温・接触確認アプリ(COCOA)インストールの推奨、ソーシャルディスタンスの確保等の対策を実施します。ご来場の皆様におかれましては何とぞご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。